

目指せ！ 夢のある情報教育を！

名古屋市情報教育研究会
会長 伊藤 聡 (西山小)

グローバル化の進展や絶え間ない技術革新など、変化の激しい時代を生きる子どもたちに「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」すなわち「生きる力」を育てることが必要です。そのために、文部科学省は、5年後にスタートする新学習指導要領で、「課題の発見・解決に向けて主体的・協働的に学ぶ学習」である「アクティブ・ラーニング」を充実させていく方針を打ち出しています。そして、「アクティブ・ラーニング」を支える一つの柱として、デジタル教科書の開発やタブレット型コンピュータなどの活用を進めようとしています。



さて、本研究会の平成27年度の研究主題は「自ら考え、自ら学び、たくましく生きる力を育む情報教育」ですが、これはまさに、新しい時代を見据えた、すばらしい研究主題と言えます。本研究会は「名古屋市情報教育研究会」の前身である「名古屋市視聴覚教育研究会」やそれ以前の「名古屋市映画放送教育研究会」の時から、常に時代を先取りする形で、研究を進めてきました。ぜひ、今までの諸先輩方の研究を礎にし、機器に振り回されることなく、サブテーマである「ICTを活用した分かる授業と情報活用能力を高める授業を目指して」研究に取り組んでほしいと願っています。

本市では、平成26年度末の学習用コンピュータ更新校にタブレット型コンピュータを3台導入するなど、新たなICTの環境整備を進めています。こうしたICT環境の充実により、従来の一斉学習での活用に加え、子どもたち一人一人の特性に応じた個別学習での活用や子どもたち同士が教え合う協働学習での活用など、夢は大きく広がります。

さあ、授業での子どもたちの笑顔を思い浮かべ、
目指せ！ 夢のある情報教育を！

今年度の研究

平成27年度 名古屋市情報教育研究会 研究主題
「自ら考え、自ら学び、たくましく生きる力を育む情報教育」
- ICTを活用した分かる授業と情報活用能力を高める授業を目指して -

ICT活用研究部
ICTを活用した、子どもが分かったと実感できる授業を目指して

情報活用能力研究部
情報活用能力を身に付け生かすことができる授業を目指して

昨年度の実践紹介

名情研Web内「研究集録Web版」から、名情研会員の実践を一部紹介します。

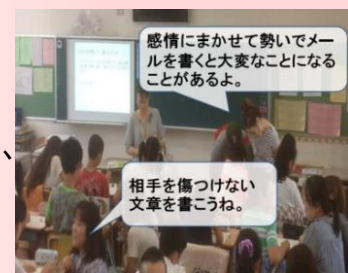
★実践1：小5理科
「天気と情報（2）台風と天気の変化」

電子黒板に台風の進路を書き込み、視覚で捉えさせた。子どもたちは、天気の変化に興味をもち、コンピュータで様々な台風の動きを意欲的に調べた。



★実践2：小6道徳
「相手の気持ちを考えてメールしよう」

保護者と共に、事例を基にメールの使い方について考えた。誤解のない言葉で伝えたり、優しい言葉で伝えたりすることの大切さに気付くことができた。



研修会・発表大会のお知らせ

- ★**視聴覚教育総合全国大会 放送教育研究会全国大会**
[国立オリンピック記念青少年総合センターにて] 8/4(火)・5(水)
実践発表、ワークショップ
- ★**学習工学セミナー**
[名古屋情報メディア専門学校にて] 8/17(月) ワークショップ、講演
- ★**東海北陸地方放送教育研究大会・愛知県放送教育特別研究会**
[ウインクあいちにて] 8/21(金)
講演、NHK for Schoolの紹介等
- ★**名情研 全体研修会**
[千種区東星中学校にて] 8/25(火)
プレゼンテーションソフトによる発表資料作成、教材作成
- ★**名情研 研究発表大会**
[教育センターにて] 11/11(水)
実践発表、活動報告

広報部特集

教育の情報化と情報教育を応援するため、「**広報部特集**」ページを名情研Web内に作成しています。今年度は、「**校務の効率UP!**」がテーマです。第1回として、週案作成用エクセルファイルを公開しています。

名情研Webのご案内

「名情研の活動って？」
「ICTを生かしたい！」
「もっと実践が見たい！」
「研究集録Web版」をはじめ、名情研会員以外の方にも役立つ情報を発信しています。
<http://www.meijoken.com/>

